



# セボネ

タグヤ ランティア ネットワーク  
Setagaya Volunteer Network

特集

## P.2-5 2024 年度ナツボラ&ナツボラ・ジュニアレポート

夏のボランティア体験

# ナツボラ 2024

参加者募集★

体験期間  
7/23火 - 8/31土

対象：世田谷区内在住・在学・在勤の中学生以上～30歳くらいまでの方  
定員：200名 参加費：500円（別途ボランティア保険代350円）

申込受付：7月14日(日)10:00～16:30(6秒前) 最終受付 15:00  
※受付予備日：7月25日(木)、26日(金)、27日(土) いずれも10:30～12:00  
※申込受付には、事前予約が必要で、7月5日(金)17時より予約を開始します！

受付会場：世田谷ボランティアセンター（世田谷区下馬 2-20-14）  
アクセス：東急田園都市線・世田谷線三軒茶屋駅 南口から徒歩12分

申込受付の  
予約はコチラ！  
7/5(金)より  
17時スタート！

2024 小学生 夏休み ボランティア体験

# ナツボラ・ジュニア

ささえあいは生きるちから

- 参加できる人：世田谷区内在住・在学の小学生
- 体験期間：7月20日(土)～8月31日(土)
- 参加費：1人500円
- 申込日：7月13日(土)10:30から随時  
※参加費をご持参の上、ボランティアセンターへお越しください。
- 申込場所&時間：世田谷ボランティアセンター 火曜～土曜 10:00～17:00  
各ボランティアビューロー 月曜～土曜 10:00～17:00
- 注意事項：プログラム参加は1人につき1つ、2つ目以降は、お問い合わせください。  
自己都合によるキャンセルの場合、返金いたしません。  
感染症や天候により、プログラムを中止・変更する場合があります。
- お問い合わせ：お近くのボランティアビューローまたはボランティアセンターへ（裏面参照）

ナツボラ・ジュニアでは、夏休み中に、小学生にボランティアとの出会い・体験の場を提供しています。  
体験を通じて、地域内でのおたがいさまの心や生き生きする力が育まれることを目指しています。  
ぜひご参加ください！

主催：社会福祉法人世田谷ボランティア協会 後援：世田谷区・世田谷区教育委員会

せたがやキラリ人 P.6

演劇を教育現場に！ 照屋 洋さん



せたがや  
災害ボランティアセンターレポート P.7

能登半島地震被災地支援のこれまで、そしてこれから

おたがいさまビュー P.8-P.11

ボランティア募集、講座・イベント・その他 お知らせ  
産業能率大学で「ボランティアの力」を講義

ナツボラは1985年から始まった、中学生から30歳くらいまでの若者を対象に、初めてのボランティアを応援する夏のボランティア体験プログラムです。今年度も多くのみなさまのご協力により実施させていただきました

受入れ団体は、高齢者や障害のある方の施設、保育園や子どもに関わる施設など86団体、参加者は178名でした。ご協力くださった施設、団体のみなさま、ありがとうございました。

## 参加者1人あたりの活動場所数

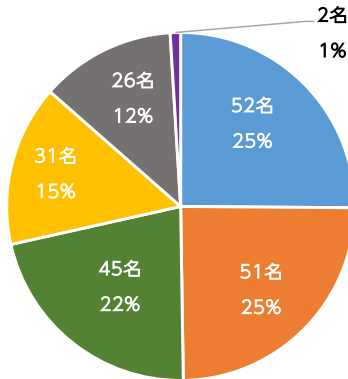
1か所 167名  
2か所 11名

## 年代別

中学生 125名  
高校生 51名  
大学生・専門学校生 1名  
その他 1名

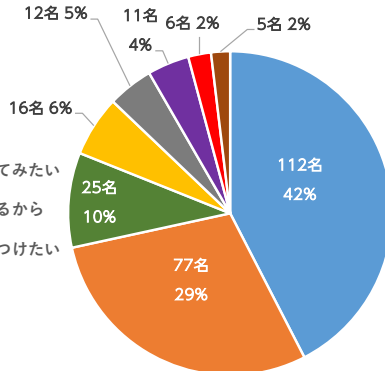
## 「ナツボラ」を何で知りましたか？（複数回答可）

- 親の勧め
- 学校の先生の紹介
- 協会ホームページを見て
- チラシを見て
- 友人・知人の紹介
- 協会情報誌「セボネ」を見て



## 参加の動機を教えてください（複数回答可）

- 学校の課題だから
- ボランティア活動に興味を持っていた
- 具体的に知識や技能を身につけたい
- 今までと違うボランティア活動を体験してみたい
- 将来、社会福祉関係の仕事を希望しているから
- 社会の問題や課題を解決する方法を身につけたい
- 新しい友人や仲間を作りたい
- その他



## 参加者の声 (原文を極力尊重しつつ、一部を抜粋して紹介します)

### ★良かったエピソード

・自分の学年が上がるにつれて、小さい子どもと接する機会がなかったので、今回、ボランティアを通して新しい体験をすることが出来て、嬉しかったです。子どもたちは、着がえや片付けも積極的に行っていて私が思っていた以上に自分のことは自分でできるということが印象に残りました。保育士の仕事も間近に見ることが出来てとても良い経験になりました。

### ★ナツボラを経験して自分のなかで変わったこと

・施設の方と最後に話していた時のことが心に残っています。高齢者だから、障害者だからと言って、たとえ善意であってもその人を特別扱いするのがいいわけではなく、ほかの人と対等に接するのが大切。また、何でもかんでも手伝ってしまう方がいいとは限らず、できることはやってもらうのも大切ということに気が付いた。

・私の中では外国の方＝英語、つまり英語で話せば、伝わるだろうと思っていましたが、日本語で話された方がわかりやすいこともあると知り、驚くと共に今後は使い分けに気をつけたいと思いました。また、私は日本に住む外国人が抱える悩みや思いを自分が全く知らなかったことと、世田谷や東京、日本について考えるとき、かなり視野が狭かったことに気が付き、今後は外国人がどう思っているかということをもっと考え、多角的な視点から物事を捉えるよう心掛けたいと思いました。

### ★ナツボラを経験して、周囲の方に伝えたいこと

・失礼ながら、私は今回学校の宿題として参加するまでボランティアに参加したいという気持ちもなく、恐らく学校の宿題で無ければボランティアに参加しなかったと思います。ですが、いざボランティアをやってみると、関係者の皆さんも話しやすく、分からない所を聞くと分かりやすく丁寧に教えていただきました。さらに、「他人と上手に話せる」という気付きも与えてくれました。今後、私の周りにボランティアに参加しようか迷っている人がいたら、今回のボランティアの経験話し、その人の背中を押すことが出来たらいいなと思います。



ナツボラオリエンテーションを真剣に聞いている学生と職員

## 受入団体の声

### ★受け入れを通して『よかった』『印象に残った』と感じたこと

・何事もありのまま受け入れ、ご自身のできる事を頑張ってくれました。メンバーたちも子どもや孫になりそうな若者にたくさんの元気をもらいました。世代のギャップを感じつつ、でも、それも楽しかったようです。

・小さな子と関わる姿勢がやわらかで、子どもたちもすぐに受け入れて一緒に楽しくすごしていました。職員の仕事や、子どもと関わる際にその意図を理解しようとする様子も見られました。受け入れたクラスとしても、ボランティアさんとの関りを考えたり、伝え方を工夫したりと考える機会にもなり、職員としてもとても素敵な機会をいただきました。ありがとうございました。

・高校生の参加の子は、遊びに参加した子どもたちを受け入れて対応してくれたこと。夜ご飯にも誘われていました。とてもフレンドリーな子で、その適応力が印象的でした。社会人の方はお仕事されているという事で、こちらもとても安心してお仕事をお願いすることができました。やりなれていないことも多かったと思いますが、積極的に声をかけてくださったことがありがたかったです。

### ★ナツボラ全体へのご意見・ご感想

・保育園という施設の在り方として、将来子どもに関わる仕事に興味がある方やその職に就くために進路を考えている方がこのようにボランティアという形でその世界の体験が出来る機会を環境として用意することの意義や意味につながると思うので、今後も積極的に受け入れを行いたいと考えている。

・来年度もたくさんの方に参加してもらえたらと思っています。ボランティアさんにとっても職員にとっても学びの時間になるため、来てよかったと思える体験や伝え方の工夫を考えていきたいです。

# 受入団体一覧

(50音順、敬称略)

## 高齢者とともに楽しく過ごす

グループホーム花みず木、実家なんとかし隊、寿満ホームかみきたざわ、せたがや給田乃杜デイサービス、たつなみ会通所介護事業所、デイホーム赤堤、デイ・ホーム上用賀、デイホーム桜丘、デイ・ホーム千歳、デイ・ホーム中町、デイ・ホーム深沢、デイ・ホーム芦花、特別養護老人ホーム 博水の郷、ふきのとうデイホーム、老人給食協力会ふきのとう

## 障害のある人と一緒に楽しむ

泉の家、梅丘ウッドペッカーの森、岡本福祉作業ホーム、岡本福祉作業ホーム玉堤分場、奥沢福祉園、烏山福祉作業所、砧工房、九品仏生活実習所、ケアセンターふらつと、駒沢生活実習所、桜上水福祉園、下馬福祉工房、JOY、スペースえるぶすまいる梅丘、玉川福祉作業所等々力分場、玉堤つどいの家、千歳台福祉園、デイサービスにじのご赤堤、東北沢つどいの家、プレイ&リズム希望丘、ほほえみ経堂、三宿つくしんぼホーム

## 保育園の子どもたちに楽しいひとときを

池尻かもめ保育園、尾山台みどり保育園、上馬保育園、烏山杉の子保育園、烏山杉の子保育園分園みなみ風、烏山翼保育園、烏山保育園、砧保育園、豪徳寺保育園、小梅保育園、駒沢保育園、さくらしんまち保育園、さくらのその保育園、早苗保育園、下馬鳩ぽっぽ保育園、下馬鳩ぽっぽ保育園分園野の花園、世田谷保育園、祖師谷保育園、祖師谷保育園分園、太子堂保育園、等々力中央保育園、中町保育園、鳩ぽっぽ保育園、東弦巻保育園、ぴっころ保育園、船橋東保育園、フロンティアキッズ上馬、フロンティアキッズ上町、南八幡山保育園、遊愛保育園、用賀なのはな保育園、用賀なのはな保育園深沢分園、芦花ゆりかご保育園

## 子どもたちに楽しいひとときを

烏山プレーパーク、駒沢はらっぱプレーパーク、世田谷プレーパーク、デイサービスにじのご給田、のざわテットーひろば、羽根木プレーパーク、フリースクール僕んち、放課後等デイサービスあじさい

## 国際・環境・その他

えこひろば、砧・多摩川あそび村グループ ippo、JCA 千歳船橋、手話サークル輪の会、世田谷ボランティアセンター、船橋小径の会

# ナツボラ・ジュニア 2024 レポート

ナツボラ・ジュニア「小学生にもボランティア体験してほしい」との声に応え、夏休み期間に小学生やその家族にボランティア活動に出会い、体験してもらう場を設けています。体験を通じて、地域内でのおたがいさまの心や生きる力が育まれることを目指しています。

今年も全 23 プログラムを用意し、参加者は計 160 名でした！ プログラム実施にあたりご協力いただいたみなさま、ありがとうございました！

## 北沢ボランティアビューロー



## 玉川ボランティアビューロー



## 烏山ボランティアビューロー



## 砧ボランティアビューロー準備室



## 世田谷ボランティアセンター



参加した子どもたちから、「楽しかった！ 来年も参加したいです。」「役に立てうれしかったです。」などとても嬉しい感想をたくさんいただきました。プログラムを通じて、子どもたちが、何か1つでも得ることができたら私たちは嬉しいです。来年夏も開催予定ですので、楽しみにお待ちください。

# せたがやキラリ人

世田谷区を中心に活躍する  
キラリと光る素敵な方がたをご紹介します  
取材・星野 弥生



演劇を教育現場に！  
照屋 洋さん  
てるや ひろし

「世田谷こどもいのちのネットワーク」が催した教育車座集会「世田谷の学校・教育をどう変えていくか」の場で、「教員の仕事をしたい」とても幸せでした」と発言した照屋洋さん。その「幸せ感」はどこから？と伺ってみました。

世田谷や調布の中学校で国語の先生を38年、今は保育者を養成する「こども教育宝仙大学」で非常勤講師を勤めます。大学の学部長の先生が、「教育の中でからだを使い表現をすることを大事にしたい」と考え、実践してきた照屋さんにおよびがかりました。「人のつながりは財産ですね」と照屋さん。

大学生の時から演劇に関心があ

りました。つかこうへい、赤穂などアングラの演劇を年間100本以上観たとも。教員になって「本当に子ども向き合っているのか」と疑問が起こってきた頃、竹内敏晴さんの「ことばが劈かれるとき」を読み、竹内演劇研究所に通うようになりました。それを教育現場に取り入れたら、不登校の子どもが学校に来られるようになったり、クラスが仲良くなっていじめがなくなったりしたんです。学ぶとは行動が変わること。演劇は行動することを教えてくれます。

中学校の選択授業、照屋さんのクラスは机・椅子を片付けてのワークシヨップ。「なんか面白そう」と20〜30人が集まってきました。「面白かった」「生きていく上で大事なことが分かった」と、からだを使ってみると理解が深くなるのですね。「部活は教育現場で必要なものと思っています。授業についていけず自分をだめだと思っている子が部活で思いっきり活躍していることなど、たくさん

ある。現場と離してはいけないと思っんです」学校現場をどうするのか。「唯一の解決策は教員の人数を増やすこと」と照屋さん。「先生たちは疲弊しています。先生たちは素晴らしいものを持っていて、それが出せたら学校はもっと素晴らしくなります」

「演劇を学校に取り入れたいと思ったのは、生きていくうえで大切なことがいっぱい詰まっているからです。相手と向き合う、話を聴く、言葉を届ける、自分にOKを出すなどなど」。照屋さんは教師として必要なことを演劇で学んだと言います。

今は学校だけでなく、職員研修、企業研修等いろいろな場でワークシヨップを展開しています。「先生対象のワークシヨップをやりたい。」と言います。「学校の先生ってこんなに素晴らしいということを誇りをもって伝えていきたい。先生になって本当に良かったと思えます。」そう語る照屋さんにとって「演劇は生きる力を教えてくれる遊び」です！

照屋さんのワークシヨップを、12月14日(土)15時から東京新教会(世田谷線山下駅下車徒歩5分)で行います。

「『からだ』という視点〜学校現場で今必要なこととは? 演劇教育の可能性」

主催・世田谷こどもいのちのネットワーク

問合せ: 担当 星野 TEL: 070-5554-8433 e-mail: marzoh@gmail.com

# せたがや災害ボランティアセンターレポート

## 能登半島地震被災地支援の

これまで、そしてこれから

せたがや災害ボランティアセンターは、全国的に数少ない常設のセンターであり、これまでも東日本大震災や各地の豪雨などの広域災害で、被災地のニーズを踏まえたボランティア派遣を行ってきた。

今年1月に発生した能登半島地震に際しても、災害ボランティアを7回延べ69名、災害ボランティアコーディネーターを16回延べ40名、穴水町に派遣しました。

この間、3月に災害ボランティアアコーデイナー専修講座、8



セボネ 2024年10月号災害特集号

月には活動報告会を開催して、ボランティアやコーディネーターとして現地でも活動した方、職員から活動状況を報告しました。

本誌でも、次のように随時お知らせしてききました。

- 2月号・3月号／被災地支援ボランティア派遣募金
- 4月号／ボランティア第1便
- 5月・6月・9月号／ボランティア 穴水町で活動
- 7月・8月号／穴水町災害ボランティアセンターの運営支援
- 10月特集号／ボランティア活動報告会

被災地支援に貢献したのは、現地に伺った方だけではありません。1月13日以降、街頭募金やボランティアセンター、ビュローに設置した募金箱、主催事業での募金活動を行い、合計118万円以上ものご支援をいただきました。皆さんから寄せられたお気持ち、被災地へのボランティア派遣を継続する大きな力となりました。この場をお借りして、募金活

動に協力いただいたすべての方に、改めて御礼申し上げます。

穴水町社会福祉協議会からも、被災地で活動したボランティアや、活動の調整にあたったボランティアコーディネーターの方々はもとより、この間尽力いただいた多くの皆さまに感謝の意を示されていることを、この誌上で紹介させていただきます。

今回の被災地支援の取組を通じて、東京で発災した際の課題を改めて認識するとともに、世田谷でこれまで進めてきた災害ボランティアアコーデイナー養成の重要性を確認する機会にもなりました。

穴水町への直接支援は一区切りとし、今後は間接支援（石川県災害ボランティアを紹介）に移行しますが、今回の経験を今後の世田谷に活かしていきます。災害ボランティアアコーデイナー養成講座の各地域での開催、避難所運営訓練への積極的参画など、災害への備えを今後も進めていきますので、皆さんのご理解、ご協力をよろしく願います。

## 一緒に外出をしてくれる方を探しています

等々力にお住まいの60代の男性が眼の病気で片目を失明し、とても落ち込んで気力がなくなっています。人が大勢集まることやグループ活動が少し苦手なため、なかなか自分だけで出かけることが難しい状況です。ご夫婦で悩まれていましたが、一緒に外出してくれる方が見つかり、お願いしたところ楽しく外出できるようになったきたそうですが、その方の都合が悪くなったため、代わりに一緒に外出して話を聞いてくださる方を探しています。男性は筋力をつけるために歩いて移動することも多いそうで、ある程度体力がある50代までの方だとありがたいです。男女は不問。男性は、草花が大好きで、食べることも大好きな方です。詳しくはお問い合わせください。

- 日時／土曜日以外で1時間程度お願いしたいです。(月2回から)
- 場所／自宅または東急大井町線等々力駅近辺で待ち合せ。その後目的地まで往復。
- 交通／東急大井町線等々力駅 ●条件／交通費・諸費用：支給
- 問合せ／玉川ボランティアビューロー TEL：03-3707-3528  
メール：tamabora@otagaisama.or.jp

## 発足30周年を迎えた銀雄クラブで、貴男も一緒にボランティア活動してみませんか

発足30周年を迎えた銀雄クラブで、貴男も一緒にボランティア活動してみませんか。銀雄クラブ(退職者で男性のみの会)では、玉川地域の養護老人ホーム等で車椅子の清掃及び庭の手入れ等のボランティア活動を行っています。また、会員有志の親睦のためのゴルフやテニス等も随時実施しています。退職後に時間の余裕ができたお父さんやおじいちゃんにも是非ご案内ください。日程など詳しくはお問い合わせください。

- 問合せ／木戸(代表) 090-6025-6264

## 家庭ごみを出してくれるボランティアの方を募集

桜3丁目にお住まいの高齢の方が、足腰の具合が悪く不燃ごみを集積所まで持っていくことが難しくなっています。そのため、ごみ収集日の朝にごみを集積所まで持って行ってくださる方を探しています。また、当日は見守り確認もお願いしたくインターフォンを鳴らし直接ご本人からごみを受取っていただきたいです。収集日は第2・4金曜日で、8時頃までにごみ捨てをお願いしたいです。詳しくはお問合せください！

- 日時／第2・4金曜日の朝8時頃
- 場所／自宅からごみ集積所
- 交通／【電車】東急世田谷線の上町駅、宮の坂駅、世田谷駅、または小田急線経堂駅徒歩16分程度、【バス】東急バス「農大一高前駅」から徒歩4分
- 問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当：小畑 TEL：03-5712-5101  
メール：obata@otagaisama.or.jp

## 囲碁のお相手をしていただける方を募集

喜多見在住の80代の男性が、囲碁のお相手を探しています。以前は碁会所に通っていたのですが、足を悪くされてから外出が難しくなり、大好きな囲碁を打つことができません。男性のご自宅で、一緒に囲碁を楽しんでくださる方を募集します。基本的には木曜日が希望ですが、それ以外の曜日で可能な方もご相談ください。

- 日時／毎週木曜日(月1回～) 時間は応相談。他の曜日もご相談ください。
- 場所／自宅 ●交通／小田急線喜多見駅下車徒歩約10分 ●条件／男性
- 問合せ／砧ボランティアビューロー準備室 TEL：03-6411-4007  
メール：kinutabora@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。



## 知的障害がある男性に施設に行くまで付き添ってくださる方募集

知的障害がある男性（40代）が通所する施設に、行きだけ一緒に付き添って歩いてくださる方を求めています。危険がないよう見守りながら付き添っていただける方、お待ちしております。詳細は烏山ボランティアビューローまでご連絡ください。

- 日時／火曜日 自宅を朝8時半に出発～施設まで
- 場所／自宅（上祖師谷2丁目）から烏山福祉作業所（北烏山1-29-15）まで徒歩30分
- 交通／京王線千歳烏山駅
- 問合せ／烏山ボランティアビューロー TEL：03-6909-0333  
メール：karasubora@otagaisama.or.jp

## 電車での通所に付き添ってくださる有償スタッフを募集！

粕谷にお住まいの知的障害のある男性（40代）が、京王線に乗って施設へ通っています。問題なく電車に乗って通えるように付き添ってくださる方を探しています。長年、一人で通っていますが、電車が大好きで自分の気に入った場所・席があるため、そこに人がいる際にトラブルになってしまったことがあります。近くで見守りながら一緒に電車に乗ってくださる方のご応募をお待ちしています。

- 日時／月・水・木曜の午前9時～10時頃。週1回でも可
- 経路／自宅（京王線千歳烏山駅徒歩8分ほど）から千歳烏山駅まで一緒に歩いていただき、9時30分頃の各駅停車の電車に乗り、代田橋駅下車。
- 問合せ／烏山ボランティアビューロー TEL：03-6909-0333  
メール：karasubora@otagaisama.or.jp

## 福祉有償運送（認定）運転者講習会

人と車が好きな方、求む！「運転」で地域貢献しよう！「病院に行きたい、買い物に行きたい、友人に会いたい、でも障がいがあっておでかけが困難」そんな方たちの手助けを気軽に始めるための講習です。

◎国土交通省認定の福祉有償運送の運転者講習会です。講習修了（認定）証を発行します。

◎送迎を行うヘルパーや施設送迎の運転者にも本講習の受講が奨励されています。

- 日時／2025年1月18日（土）10時～17時、19日（日）10時～16時
- 場所／世田谷ボランティアセンター（世田谷区下馬2-20-14）
- 交通／東急田園都市線・世田谷線三軒茶屋駅より徒歩10分程度
- 条件／受講料（テキスト代含む）区内在住の方6,500円 区外の方10,000円
- 問合せ／世田谷区福祉移動支援センターそとで TEL：03-5316-6621  
メール：sotoderu@setagaya-ido.or.jp

## 市民活動・NPO相談

世田谷区内で活動を始めたい方や、すでに活動している方を対象に団体、個人を問わず、グループ・団体、法人の立ち上げや運営に関する基礎的な相談・情報提供を行っています。相談をご希望の方はお問合せください。また会計、税務、契約、社会保険、雇用、法律の専門相談も行っています。（原則として事前予約制です）

●問合せ／最寄りのセンター、および各ビューローにご連絡ください。電話番号は裏表紙参照、専門相談はセンターにお問い合わせください。

## 災害ボランティアコーディネーター養成講座（基礎編）@日本体育大学

2024年度5回目となる「災害ボランティアコーディネーター養成講座 基礎編」を日本体育大学にて開催します！内容は講義・模擬訓練、世田谷区の災害対策、災害ボランティアの活動内容（世田谷方式）等を学びます。

●日時／12月8日（日）13時30分～16時30分 ※13時より受付開始

●会場／日本体育大学（世田谷区深沢7-1-1）

●交通／東急田園都市線桜新町駅徒歩15分 ●参加費／無料

●申込／12月6日（金）正午までに、右記二次元コードから、  
または問合せ先にご連絡ください。

●問合せ／せたがや災害ボランティアセンター  
TEL：03-5712-5101



## 防災シンポジウム「マンション防災への取り組み」のご案内

2025年1月18日（土）に、三茶しゃれなあどホールにて2024年度防災シンポジウムを開催します。今回のシンポジウムは「マンション防災への取り組み」がテーマです。区民の3人に1人はマンションなどの集合住宅に住んでいます。耐震化が進む一方で、設備や管理体制、住民連携など特有の課題もあります。マンション防災について共に考えましょう。

<防災シンポジウム「マンション防災への取り組み」あなたのマンション生活、大丈夫？>

●日時／2025年1月18日（土）13時30分～15時30分（13時開場）

●場所／三茶しゃれなあどホール 集会室オリオン（世田谷区三軒茶屋1-41-10）

東急田園都市線三軒茶屋駅（南口A）から徒歩3分。昭和信用金庫三軒茶屋支店5階

※2024年6月に移転していますのでご注意ください。

●募集／先着100名 入場無料

●申込／1月17日（金）正午までに、右記二次元コードから、  
または問合せ先にご連絡ください。

※手話通訳・ひととき保育（先着5名）有り。要事前予約。

なお、お申し込み時に自動返信メールが届かない場合はお電話でお問い合わせください。

●問合せ／せたがや災害ボランティアセンター  
TEL：03-5712-5101



## 個別のサポートを必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、ボランティアの力を必要としている方と、ボランティアをつなぐ橋渡しをしています。ぜひごを抱えていたり、どこに連絡したら問題を解決できるのかわからないという方は、ぜひご相談ください。電話でお話ししながら、どんなことができそうか、どんな解決方法がありそうか、一緒に考えます。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター TEL：03-5712-5101

メール：v-soudan@otagaisama.or.jp

## AIシステムによるマッチングサイトのお知らせ

「趣味や技術、経験を生かしたい」「地域で活動したい」という、ボランティア活動をしたい方の経験や意欲などと、サポートを求める方や団体などを、東京大学先端科学技術研究センターが開発したAIシステムによるマッチングサイト（世田谷版G B E R「ジーバー」）で結び付け、ボランティア活動を支援します。

詳細は右記二次元コードからご覧ください。



「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。

## 世田谷ボランティア協会福祉事業部常勤職員募集（作業療法士、訪問介護員、支援員）

社会福祉法人世田谷ボランティア協会は、障害のある方の生活を様々な制度を利用しながら支援し、障害による困りごとを共に考え、支えあいの窓口となるよう5つの事業を運営しています。今回2つの事業で常勤職員を募集します。

### ケアセンターふらっと

- 【職務内容】 中途障害の方、高次脳機能障害のある方が中心のデイサービスで、その人に合わせた支援をします。
- 【必要条件】 作業療法士、介護福祉士、社会福祉士のいずれかが必須。普通自動車運転免許を所持し、日常的に運転のできる方（AT限定可）
- 【就業場所】 世田谷区下馬 2-20-14（東急田園都市線三軒茶屋駅徒歩12分）
- 【勤務日】 月曜日から土曜日までのシフト勤務で週5日、8時30分から17時30分まで（休憩時間1時間含む）休日：毎週日曜日と他1日、祝日、夏季・年末年始
- 【待遇】 198,500円 ～ 279,700円（定額手当含む）  
※学歴、職務経歴により上限金額を超える賃金を支払う場合あり。  
賞与：2回（2023年度実績4.4カ月）。  
介護業務推進手当：年1～2回支給（10～22万円）
- 【担当】 高波・和田 TEL：03-5712-5105

### ケアステーション連

- 【職務内容】 高齢者や障害をお持ちの方への訪問介護と、サービス提供責任者としての業務を行います。
- 【必要条件】 介護福祉士が必須。
- 【就業場所】 世田谷区下馬 3-22-13（東急田園都市線三軒茶屋駅もしくは駒沢大学駅徒歩各15分）
- 【勤務日】 月曜日から土曜日までのシフト勤務で週5日、8時30分から17時30分まで（休憩時間1時間含む）休日：毎週日曜日と他1日、祝日、夏季・年末年始
- 【待遇】 198,500円 ～ 279,700円（定額手当含む）  
※学歴、職務経歴により上限金額を超える賃金を支払う場合あり。  
賞与2回（2023年度実績4.4カ月）。  
介護業務推進手当：年1～2回支給（10～22万円）
- 【担当】 石崎 TEL：03-6805-4716

## 産業能率大学で「ボランティアの力」を講義

10月18日に、産業能率大学の「社会貢献とボランティア活動」の講義で、100名近くの学生に、「ボランティアの力」と題して、ボランティアや世田谷ボランティア協会のミッションや役割、ニーズからボランティア団体が立ちあがった事例を紹介しました。

「自分が思っていたボランティアの考えが変わった。」「ボランティアをする時、ニーズを聞くと、どんな時でも丁寧にコミュニケーションとることが大切なのかわかった。」などたくさんの感想をいただきました。講義後に、ボランティアしに来てくださった学生もいてとても嬉しかったです！



写真上）真剣にノートテイクしている学生



写真右）講義終了後に、中島先生と一緒に写真撮影

上記掲載記事は11月16日時点の情報です。変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

## 世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点



### 相談・お問い合わせ先

- ボランティアについて ▶ 【世田谷ボランティアセンター、各ボランティアビューロー】
- 災害ボランティアについて ▶ 【せたがや災害ボランティアセンター】
- リハビリについて ▶ 【ケアセンターふらっと、ケアセンター with】
- 訪問介護について ▶ 【ケアステーション連】
- 介護プランについて ▶ 【ケア相談センター結】
- 障害について ▶ 【ぼーとせたがやスペース ココカラ。】

### ご意見・ご感想等お寄せください

皆さまのご意見・ご感想などをお待ちしております。「こういったボランティア情報が読みたい！」などもございましたら、お気軽にお寄せください。



協会ホームページ、  
Facebook、Instagramは  
こちらの二次元コードから  
ご確認ください！



ホームページ



Facebook



Instagram

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。